

## 令和6年度 シラバス

教科	1年家庭	担当
----	------	----

### 1【教科の目標】

健康的で快適・安全・豊かな生活に向けて、自ら考える活動を通し知識及び技術を身に付け、生活の課題を見つけ解決する力を養う。

### 2【1年家庭 年間指導計画】

学期	月	単元・題材	時数	学習内容
1学期	4	ガイダンス B 衣食住(衣)の生活	1	今年度の学習内容と流れについて知る。
	5	①目的に応じた衣服の選択	19	・衣服で伝わるメッセージについて気づくことができる。 ・自分らしくコーディネートする方法を知り作図できる。 ・和服の文化について関心を持ち着方を知る。 ・上手な衣服の選択と日常着の点検活用の大切さを知る。
	6	②日常着の手入れと保管		・布の性質と繊維に応じた手入れを理解する。 ・補修や収納・保管について理解し家庭での活かし方について考える。
	7	③生活を豊かにするものの製作		・布による作品の製作を通して、布の扱い方、基礎縫いの技法を理解し実践する。 ・製作の基礎・基本を実践する。
	8			
	9	④持続可能な衣生活		・持続可能な衣生活をめざして、省エネに配慮した衣生活と環境に配慮した洗濯の方法について考えをまとめる。
	10			
2学期	11	C 消費生活・環境	14	
	11	① 家庭生活と消費		・消費生活のしくみについて理解する。 ・生活に必要な金銭の流れを把握し、多様な購入方法と支払い方法のしくみを理解する。
	12	② 購入・支払いと生活情報		・情報を活用した上手な購入方法について考える。
	1	③ 消費者被害と消費者の自立		・ネットの普及やキャッシュレス化の進行について理解し、将来被害者や加害者にならないための対策を考える。 ・消費者の権利と責任について理解する。
	2	④ 持続可能な社会		・消費行動が社会や環境に与える影響について理解する ・消費者が企業へのはたらきかけることにより商品の改善につながることを理解する。(資源や環境に配慮したもののは製作をする)
	3	学習のまとめ	1	・自分の消費行動をふり返り環境への負荷を軽減する行動を工夫する。

### 3【家庭分野の学習について】

- ①教科書、技家ノート、配付プリントなど忘れ物をしない。
- ②技家ノートを活用する。
- ③布を用いた製作に関する手順を学び道具の扱いを正しくできるようにする。
- ④安全に作業を進められるように整理整頓を心掛け説明をしっかり聞く。

令和6年度 シラバス

教 科	2年 家庭	担 当
-----	-------	-----

**1【教科の目標】**

健康的で快適・安全・豊かな生活に向けて、自ら考える活動を通し知識及び技術を身に付け、生活の課題を見つける力を養う。

**2【2年家庭 年間指導計画】**

学期	月	単元・題材	時数	学習活動
1学期	4	ガイダンス	1	今年度の学習する内容の流れについて <b>食生活</b> ~私の興味・関心~ ①食事の役割と食習慣
	5	B 衣食住(食)の生活 ①食事の役割と食習慣		②中学生に必要な栄養を満たす食事 ③中学生の発達と必要な栄養について理解する。 ④栄養素のはたらきと6つの基礎食品群を理解する。
	6	②中学生に必要な栄養を満たす食事 ③さまざまな食品とその選択	23	⑤栄養バランスを目で見て判断することができる。 ⑥生鮮食品の選択と保存方法について理解する。 ⑦加工食品の選択をることができる。 ⑧食品の安全と情報が消費者の正しい選択の幅を広げることを知る。
	7	④日常食の調理		⑨調理の計画ができる。 ⑩おいしさと調理に関係について理解する。 ⑪肉の調理について理解し実践する。 ⑫魚の調理について理解し実践する。 ⑬野菜の調理について理解し実践する。
	8			
	9			
	10			
	11	⑤地域の食文化	2	地域で生産される食材を知り、それを使う意義と和食の調理を理解する。
	12	⑥献立づくり ⑦持続可能な食生活	1	献立ステップ 家族のための献立作成を実践する。 持続可能な食生活をめざして
2学期	1	B 衣食住(住)の生活 ①住まいのはたらきとこちよさ		⑧住生活 ~わたしの興味・関心~ ⑨住まいのはたらきについて理解する。 ⑩住まいの空間について理解する。
	2	②安全な住まいで安心な暮らし ③持続可能な住生活	5	⑪家庭内事故への備えについて、日常生活で配慮すべきことを考える。 ⑫災害への備えについて計画レポートする(多様な人々と共に生きることについて考える) 持続可能な住生活をめざして
	3	生活の課題と実践 学習のまとめ	2 1	これまでの学習から課題や取り組みを自分でみつけて実践する。 1年間のまとめ

**3【家庭分野の学習について】**

- ①教科書、技家ノート、配付プリントなどの忘れ物をしない。
- ②調理実習に関する手順を学び、道具の扱い方が正しくできるようにする。
- ③技家ノートを活用する。
- ④安全に作業が進められるように整理整頓を心掛け説明をしっかりと聞く。

令和6年度 シラバス

教 科	3年 家庭	担 当
-----	-------	-----

1【教科の目標】

健康的で快適・安全・豊かな生活に向けて、自ら考える活動を通し知識及び技術を身に付け、生活の課題をみつけ解決する力を養う。

2【3年家庭 年間指導計画】

学期	月	単元・題材	時数	学習活動
1学期	4	A家族・家庭生活 ガイダンス	1	今年度の学習内容と流れについて知る。 ・今の自分とこれまでをふり返る。 ・わたしの生活と家族・家庭のかかわり方について考える。 ・中学生にとっての家族のかかわりと自分らしさについて気付くことができる。
	5	①自分の成長と家族・家庭生活		
	6			
	8	②幼児の生活と家族	8	・幼児の頃と今の自分を比べ、その変化に気付く。 ・幼児の体の発達について理解する。 ・幼児の心の発達について理解する。 ・発達のとての大人の役割について理解する。 ・遊びが必要なわけを考え発表することができる。 ・遊びを支える環境について安全面の配慮と見守る大人の存在に気づくことができる。
	9			
	10			
	11			
	12	③幼児とのかかわり		
	1	④家族生活と地域のかかわり	8	・遊びを支える道具の製作を通して幼児が遊ぶ道具の計画を作ることができる。 ・ふれあい体験・子どもの成長と地域の様子から、観察レポートする。(映像学習) ・家庭生活と地域での活動について確認する。 ・多様な人々が暮らす地域には、相互にかかわり合いながら共助して暮らしていることに気付く。 ・地域で活動する高齢者や見守りが必要な高齢者を理解する。
	2	⑤持続可能な家庭生活	1	持続可能な家庭生活をめざして

3【家庭分野の学習について】

- ①教科書、技家ノート、配付プリントなどの忘れ物をしない。
- ②安全に作業が進められるよう整理整頓を心掛ける。
- ③子供の発達と成長に合わせた物の計画と製作を通して子どもを身近に感じる心を育む。